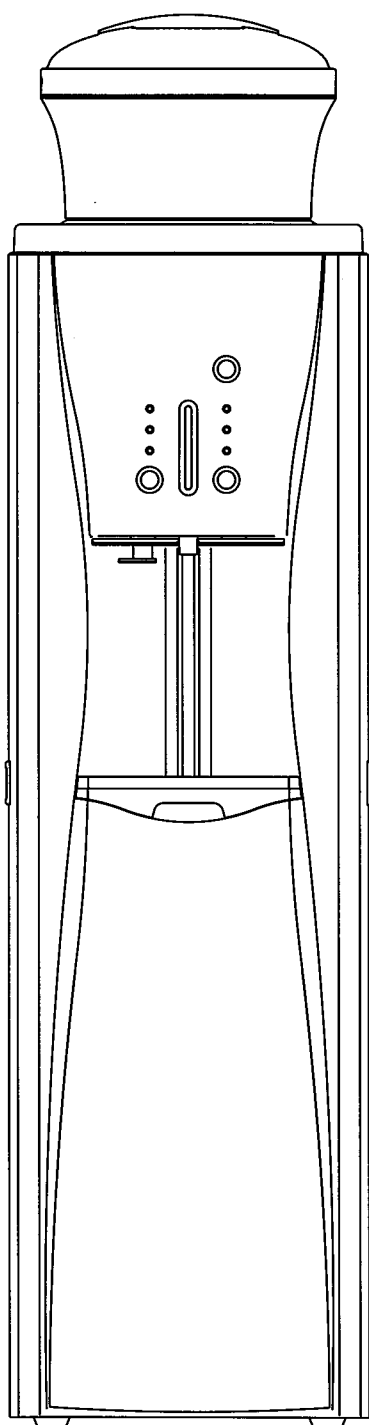


# 取扱説明書

型式

MS-300



●この製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※この取扱説明書は、基本的な操作とお手入れについて記載しています。設置、取り扱い方法の詳細やご不明な点につきましては、販売会社もしくは代理店、設置店にお問い合わせください。

## もくじ

安全上のご注意事項	2
各部の名前とはたらき	4
設置方法	6
ご使用にあたり	8
お手入れ方法	9
故障かな？と思った時は	10
エラー表示	11
仕様	12
修理とアフターサービス	12

# 安全上のご注意

必ずお守りください


お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害・損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。


## 表示の説明


**警告** 「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

**注意** 「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

## 図記号の説明

 中の絵と近くの文で、してはいけないこと(禁止)を示します。

 中の絵と近くの文で、しなければならないこと(指示)を示します。

 中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。


※重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。


※軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。


※損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。


## ■設置時


### 警告


 必ず守る  
水平で安定した所に設置する  
振動や騒音、転倒、落下による事故やけが、感電、火災、やけどの原因となります。


 必ず守る  
電源は交流単相100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う  
交流単相100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使ったりすると、火災・感電の原因となります。


 禁止  
電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて通電したり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない  
コードが破損し、火災・感電の原因となります。


 アース接続  
アースを接続する  
漏電時に感電する原因となります。


 必ず守る  
転倒防止ワイヤーを取り付ける  
転倒による事故やけがの原因となります。

 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない  
感電・けがの原因となります。


 必ず守る  
電源プラグは根元まで確実に差し込む  
感電・ショート・発火の原因となります。


 必ず守る  
電源プラグの刃や刃の取り付け面に付着したホコリは、定期的に拭き取る  
火災の原因となります。


 禁止  
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない  
感電・ショート・発火の原因となります。


 禁止  
可燃性ガスの漏れる恐れがある場所や、シンナー等の揮発性の高い溶剤等を近くで使用しない  
爆発や火災の原因となります。


### 注意


 禁止  
屋外や湿気が多い場所、換気の悪い場所、周囲温度が氷点下になる所、直射日光が当たる場所や、発熱物のそばに設置しない  
機器の変形・機能の低下・漏電の原因となります。

 禁止  
設置後や移動時は1時間は電源を入れない  
冷蔵庫と同じで冷却触媒を安定させるための時間です。

 禁止  
設置するときは、側面5cm以上、背面15cm以上のスペースを設ける  
蒸気や熱気で機器の機能低下、周りの製品に損害を与える原因となります。


 禁止  
設置後、製品の内部やノズルからの水漏れがないか確認し、異常がある場合、使用を中止し、販売会社、代理店に連絡する  
火災・感電の原因となります。


 禁止  
温水タンク・冷水タンクが満タンに給水するまでコンセントに電源プラグを差し込まない  
故障の原因となります。


 禁止  
電源プラグを抜くときは、コードを持たずに先端のプラグを持って引き抜く  
感電やショートして発火の原因となります。


## ■使用時


### 警告


 禁止  
分解・改造・修理はしない  
火災・感電・けがの原因となります。故障した場合には販売会社、代理店にご連絡ください。


 必ず守る  
注水するときは、コップなどを受水トレーの上に置かず、手に持って注水する  
水の入ったコップなどが倒れ、感電・やけど(温水注水時)の原因となります。


 禁止  
背面の放熱コンデンサーから棒や指をいれない  
高温の温水タンクでやけどしたり、感電の原因となります。

 必ず守る  
点検やお手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く  
感電の原因となります。


 禁止  
子供など取り扱いに不慣れな方だけで使用されたり乳幼児に触れさせたりしない  
感電・けが・やけどの原因となります。


 必ず守る  
温水注水時は、熱湯が出るので注意する  
やけどの原因となります。


 必ず守る  
日本国内でのみ使用する  
日本国外で使用すると、電源電圧が異なり、発火・発煙・燃損の原因となります。  
この製品は日本国内専用です。


 必ず守る  
焦げ臭い等の異常がある場合は、すぐ運転を停止し、電源プラグを抜いて、販売会社、代理店に連絡する  
故障や感電、火災の原因となります。


### 注意


 必ず守る  
電源プラグは抜いたままにしない  
抜いたまま放置すると、水質が変化し、不快な臭い、味の低下原因となります。


 必ず守る  
背面の放熱コンデンサーの埃は定期的に取り除く  
冷却性能低下の原因となります。


 必ず守る  
火気を近づけない  
感電・漏電の原因となります。

 必ず守る  
水道法の水質基準に適合した水を使用する。  
飲料用としての基準に合格していない水を使用した場合、体調を損なう原因となります。

 必ず守る  
長期間使用しない場合は浄水タンクを外して製品内の水を抜き、電源プラグもコンセントから抜く  
水質変化と絶縁体劣化による感電や漏電の原因となります。


 必ず守る  
温・冷水レバーで指を挟まないよう注意する  
特に小さなお子様は温・冷水レバーに触らないよう注意して下さい。けが、やけどの原因となります。


 必ず守る  
製品の上に物を置いたり、乗ったり、寄りかかったり、揺すったり、傾けたりしない  
転倒してけがの原因となります。


 必ず守る  
カートリッジは定期的に変換する。  
電源ランプがグリーンに点滅し始めましたら、交換時期の目安ですので取り替えてください。


## ■お手入れ・異常時


### 警告


 必ず守る  
点検やお手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く  
漏電による感電の原因となります

 禁止  
水をかけたり、水洗いしない  
漏電やショートを引き、感電・火災・故障の原因となります。水がこぼれた場合は、すぐに拭き取ってください。

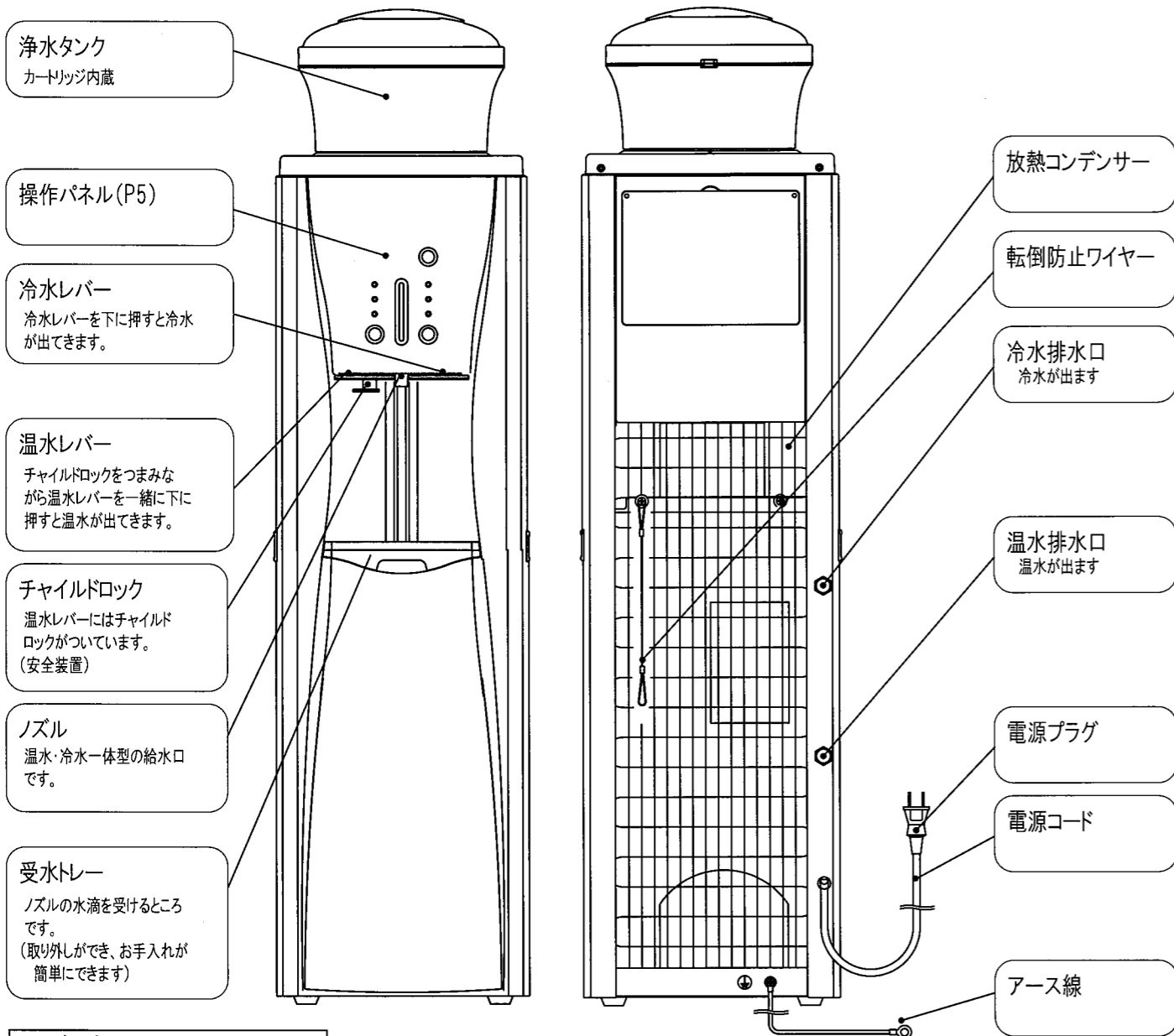
 必ず守る  
災害時に製品が水没した場合などは、動いても使用を中止し、電源プラグを抜いて、販売会社、代理店に連絡する  
感電・火災の原因となります。

 禁止  
お手入れするときは、シンナー・ベンジンで拭いたり、殺虫剤をかけたり、塩素系・酸性タイプの洗剤を使ったりしない  
ひび割れ・感電・引火・有毒ガス発生の原因となります。

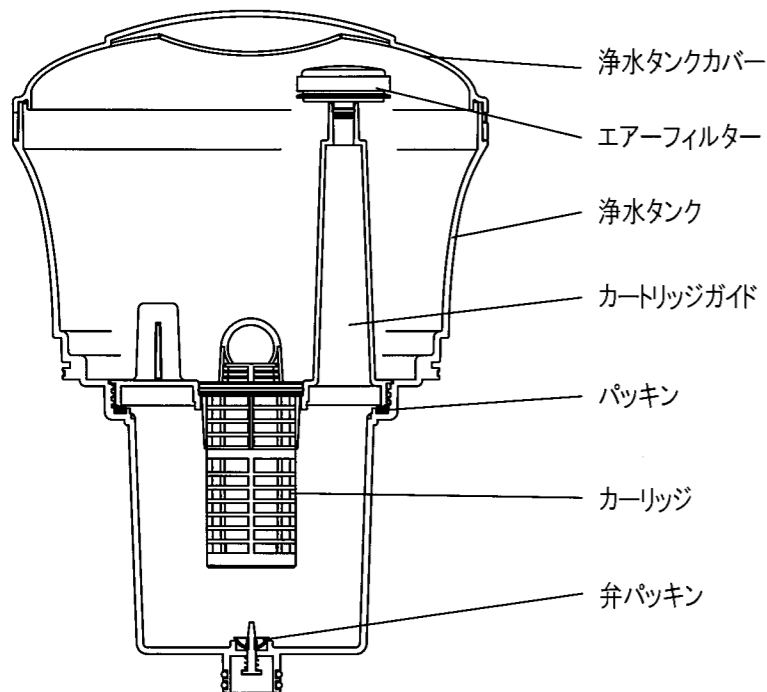
 必ず守る  
温水タンクの水抜きを行う場合、電源プラグを抜いてから3時間放置(温水が冷めてから)してから行う  
温水タンク内は熱湯状態ですので、やけどの原因となります。

 必ず守る  
動かなくなったり異常がある場合は、事故防止のため、電源プラグを抜いて、販売会社、販売店に連絡する  
漏電やショートを引き、感電や火災の原因となります。

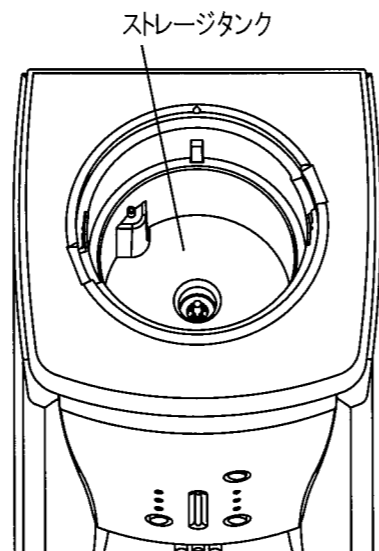
# 各部のなまえとはたらき



## 浄水タンク

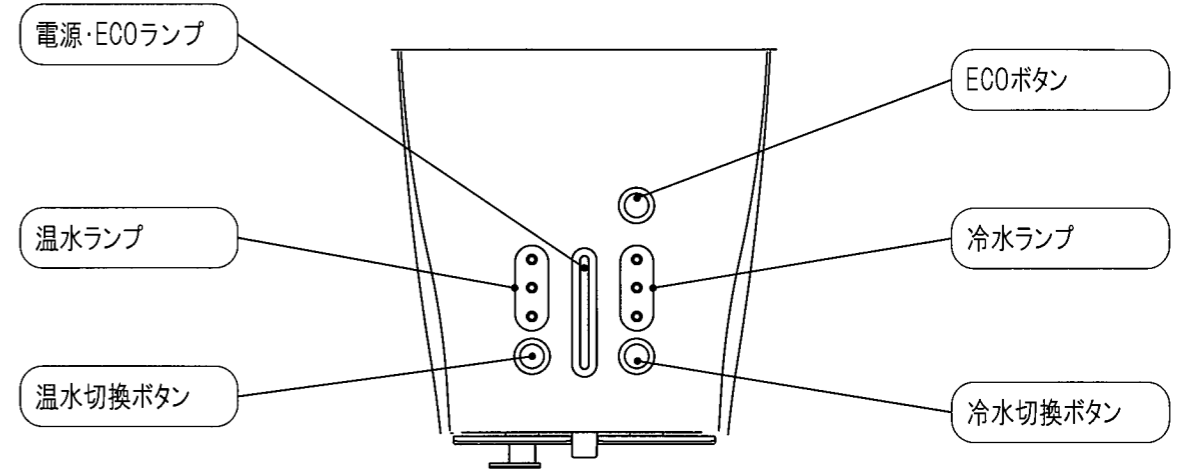


## 浄水タンク差し込み部



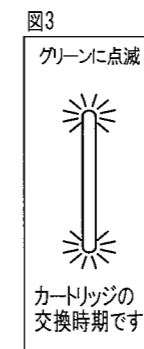
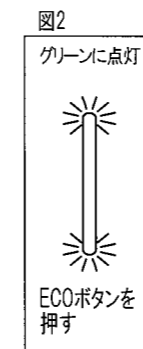
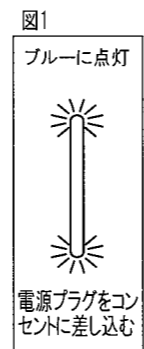
## 操作パネル

使用時に使うボタン・ランプを説明します。



### 電源・ECOランプ

- ・電源プラグをコンセントに差し込むとブルーに点灯します。(図1)
- ・ECOボタンを押すとグリーンに点灯します。(図2)
- ・グリーンに点滅してカートリッジ交換をする時期(3ヶ月毎)をお知らせします。(図3)

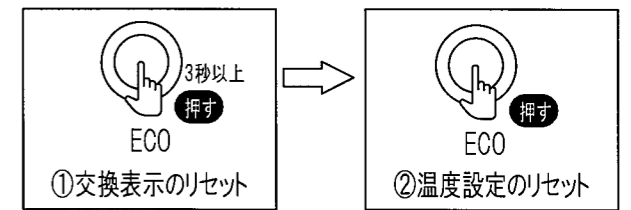


### ECOボタン

- (1)ECO温度設定  
ECOボタンは夜間等の使用しない時間帯において、消費電力を抑える機能です。ECOボタンを押すと
- ・温水温度:約75℃
  - ・冷水温度:約12℃
- に設定され、電源・ECOランプはブルーからグリーンに点灯し、温水ランプ及び冷水ランプは消灯します。
- ・ECOボタンをもう一度押すと、前回の設定温度に戻り、電源ランプもブルーの点灯に戻ります。

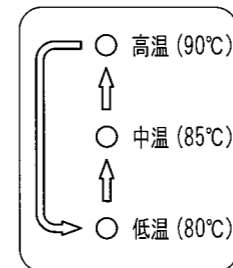


- (2)カートリッジ交換表示のリセット  
カートリッジ交換後、ECOボタンを3秒以上押しますと、交換時期のカウンターがリセットされます。同時に温度設定も通常→ECO温度又はECO→通常に切り替わりますので、お使い温度に戻すにはもう一度ECOボタンを押していただくと前回の温度設定に戻ります。(次回交換時には再び点滅します。)



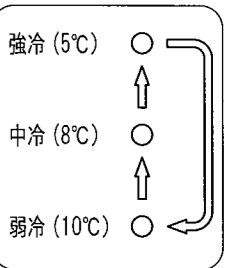
### 温水ランプ

- 温水の設定温度を表示します。
- ・点灯:加熱設定温度(押すたび切り換わります)



### 冷水ランプ

- 冷水の設定温度を表示します。
- ・点灯:冷却設定温度(押すたび切り換わります)



### 温水切換ボタン

- 温水切換ボタンを押すごとに切り換わります。
- ・ボタンを押すごとに温水ランプの表示が移動します。



### 冷水切換ボタン

- 冷水切換ボタンを押すごとに切り換わります。
- ・ボタンを押すごとに冷水ランプの表示が移動します。



# 設置方法

## 1. 製品を設置します

製品を箱より出して下さい。中袋を外しコンセントのある場所へセットして下さい。

**注意**

すぐにコンセントに差し込まないでください  
故障の原因になります

禁止

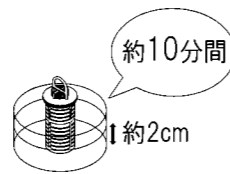
**注意**

必ず守る

- 平らで安定した場所に壁から側面は5cm、背面は15cm以上離して設置して下さい。
- 設置後の本体の移動は電源プラグを抜いてから30分以上経過後に行ってください。
- また移動時は本体を45度以上傾けないでください。
- アース端子は必ず最初に接続してください。
- 温水・冷水排水口が閉まっているか確認してください。
- 屋外や直射日光の当たる場所には設置しないでください。

## 2. カートリッジのご使用前の準備

カートリッジをセットする前に底から約2cmまで水道水を入れた容器にカートリッジを浸します。約10分間水道水に浸します。



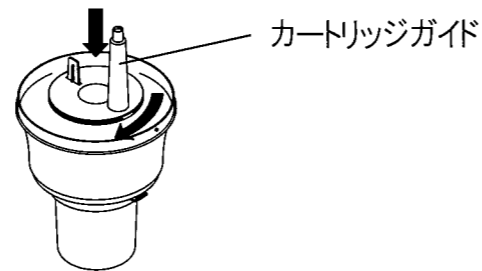
**注意**

禁止

- カートリッジは中性洗剤などで洗わないでください。
- カートリッジは必ず純正をお使いください。

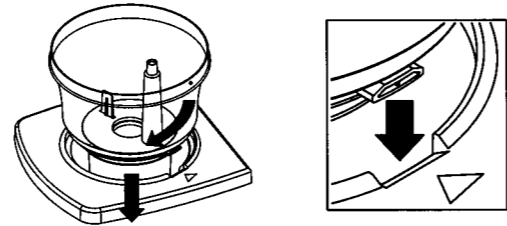
## 3. カートリッジガイドを浄水タンクにセットします

本体に浄水タンクをセットする前にカートリッジガイドを浄水タンク中央部にセットします。カートリッジガイドのつまみを持って時計回りに回して、奥面にパッキンがあることを確認して締めてください。



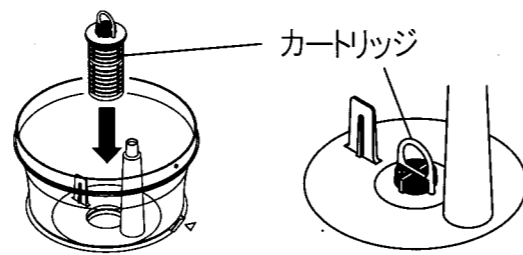
## 4. 浄水タンクを本体にセットします

カートリッジガイドをセットした浄水タンクを本体にセットします。浄水タンク外側にある『△』の形状部分を本体の『△』に合わせて挿入し、クリック感のあるところまで右に浄水タンクを回して下さい。



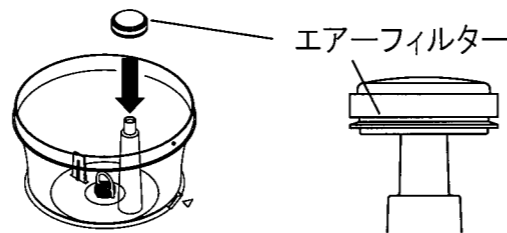
## 5. カートリッジを差し込みます

水に浸けて約10分後のカートリッジを浄水タンク中央部のカートリッジガイドの中に水平に差し込みます。



## 6. エアフィルターを差し込みます

エアフィルターを浄水タンク内にある煙突部分に差し込みます。



## 7. 水道水を入れます

ピッチャーで水道水を補給します。浄水タンクが満水になるまで数回補給が必要です。

**注意**

上限位置以上に補給しないでください。

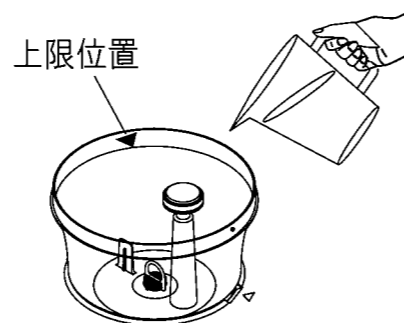
禁止

故障の原因になります

**注意**

必ず守る

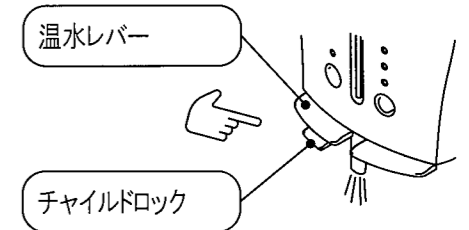
水道水の水質基準に合格した水をお使いください。飲料用としての基準に合格していない水を使用した場合、体調を損なう恐れがあります。



# 設置方法

## 8. 温水タンク内のエア抜き(空気抜き)をします

浄水タンクをセットしたら、すぐに温水レバー(チャイルドロックをつまみながら)を下に押し続け、温水タンク内のエア抜きを行ってください。約10分程でノズルより、水が出ます。水が出ましたらエア抜きは完了です。浄水タンク部に補給した水がなくなりましたら、補給してください。



**注意**

必ず守る

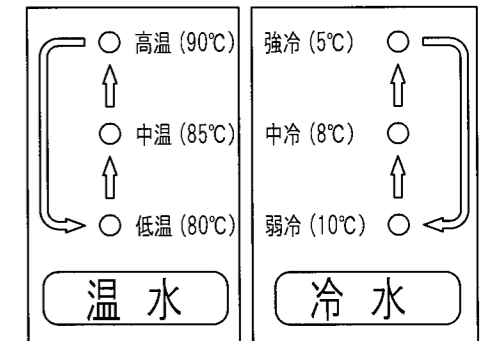
使い始めの時期は、樹脂製部品由来の「におい」を感じられる場合があります。使い始めには、浄水タンク最大水位分(5.2リットル)のすすぎを行ってください。

## 9. 電源プラグをコンセントに差し込み、温水と冷水の温度をセットします

電源プラグをコンセントに差し込み、操作パネルの温水切換ボタン、冷水切替ボタンを押し、ご希望の温度に設定します。この時点で温水タンクの過熱、冷水タンクの冷却が始まります。

設置終了後、30~40分で温水および冷水が使用可能になります。  
(環境条件により時間は異なります)

※温水タンクの空炊きを防ぐために浄水タンクの水が空になったら水が止まる仕組みになっております。その場合はできるだけ早く水道水を補給してください。長期間放置しますと、不快な臭い、味の低下原因となります。



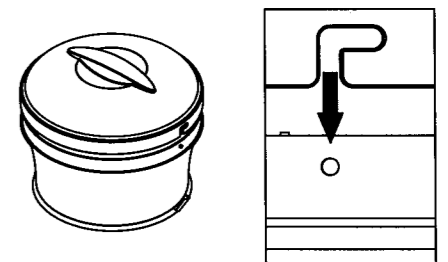
**注意**

禁止

コンセントのタコ足配線は発熱し、火災の恐れがありますので単独で使用してください。

## 10. 浄水タンクカバーの取り付け

浄水タンクカバーのスリット部を浄水タンクの凸に合わせて挿入し、時計方向に回して下さい。



## 11. 設置後の確認

浄水タンク付近、ノズル付近、製品裏面より水漏れがないかチェックしてください。万一水漏れがあった場合は販売会社、代理店にご連絡ください。

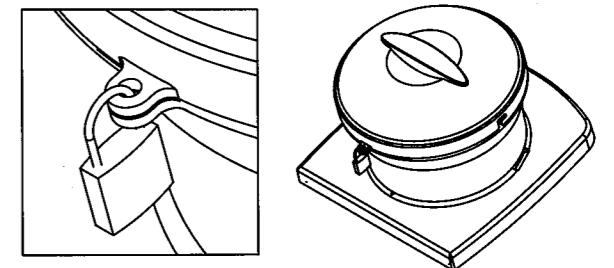
**注意**

禁止

温水を出す時は手にかけたりしてやけどをしないよう十分注意してください。温水レバーにチャイルドロックを採用していますが、お子様だけの使用は行わないでください。

## 鍵の取り付け例

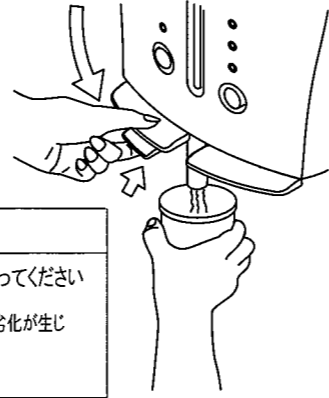
浄水タンクと浄水タンクカバーには鍵取付用の穴を設けております。



## ご使用にあたり

### 1. 温水レバー(赤)、冷水レバー(青)

赤いレバーをチャイルドロックをつまみながら押しと温水、青いレバーを押しと冷水が出ます。お湯または水が跳ねることがありますのでコップは手に持ってノズルの近くで操作してください。



#### △ 注意

**禁止** 温水を出す時は手にかけたりやけどをしないよう十分注意してください。温水レバーにチャイルドロックを採用していますが、お子様だけの使用は行わないでください。

#### △ 注意

**必ず守る** 浄水タンクへの水道水の補給は早めに行ってください。長時間放置しますとタンク内の水質の変化や劣化が生じ体調を損なう恐れがあります。

### 2. 温水、冷水の温度について

- ・温水温度(設定温度:80℃、85℃、90℃)三段階切り換え
- ・冷水温度(設定温度:10℃、8℃、5℃)三段階切り換え

### 3. 冷水タンク用UV殺菌灯

- ・冷水タンクにはUV殺菌灯を内蔵しています。

### 4. 長時間使用しない場合

- ・長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてタンクの水抜きを行ってください。電源プラグを抜いた状態で長時間放置しますとタンク内の水質の変化や劣化が生じます。浄水タンクを製品から外し、温水タンクと冷水タンクの水を必ず抜いてください。

#### △ 警告

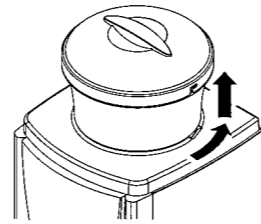
**必ず守る** 温水タンクの水抜きを行う場合、電源プラグを抜いてから3時間放置(温水が冷めてから)してから行う。温水タンク内は熱湯状態ですので、やけどの原因になります。

#### △ 注意

**必ず守る** 冷水タンクの水抜きを行う場合、電源プラグを抜いてから冷水タンク内が常温に戻るまで放置してから行う。設置場所、環境により冷水タンク内が凍結し、排水が十分にできない場合がありますので、解凍後、排水してください。

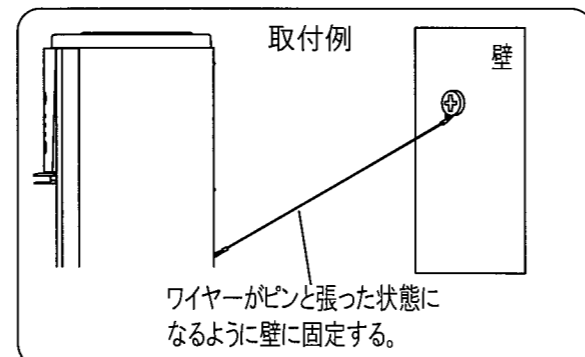
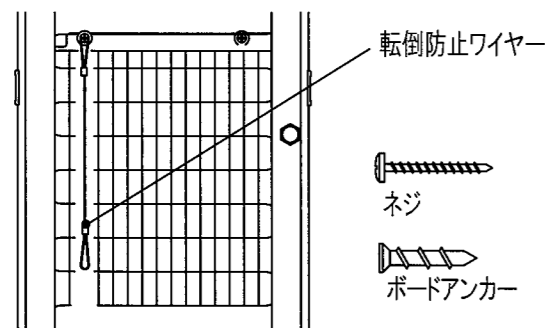
### 5. 浄水タンクを外す場合

- ・浄水タンクを外す時は、必ず反時計回りに回してロックを外してから真上に引き上げてください。止水用の弁パッキングが、浄水タンクを引き抜くことにより閉まりますので浄水タンク内に水が残っていても水は漏れません。



### 6. 転倒防止ワイヤーの取り付け

- ・衝撃などで本体が転倒するおそれがある原因となることがあります。ご家庭での安全確保のために、設置場所が決まりましたら、製品背面の取り付けしている転倒防止ワイヤーの片側をネジで安定した場所(壁や柱)に確実に固定してください。取付場所が石膏ボードの場合は、ボードアンカーなどを用いて固定してください。ワイヤーはたるませないで固定してください。



## お手入れ方法

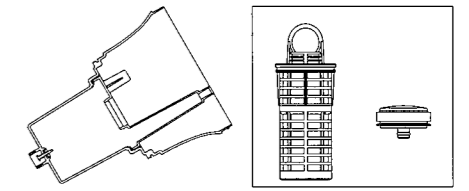
感電防止のため電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

### ■ 本体/受水トレイのお手入れ

- 汚れがひどい場合は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを拭きとり、水を含ませ、柔らかい布をよく絞り最後に拭き取ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、クレンザー、ナイロンたわし、金属たわしなどは使用しないでください。ヒビ割れや変色、キズつきの原因となります。

### ■ 浄水タンクのお手入れ

- 週に一度は浄水タンクを水道水で洗ってください。(エアフィルターとカートリッジは必ず外してから、浄水タンクを洗浄してください。)

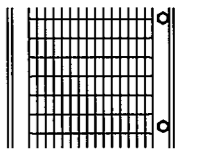


### ■ 温水・冷水レバー、ノズル、ストレージタンクのお手入れ

- 清潔なふきんや乾いたタオル等でよごれを拭き取ってください。(汚れがひどい場合には、市販のアルコール系衛生剤で消毒してください)

### ■ 背面部

- 付着した綿ホコリなどを掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布をよく絞り拭いてください。



### ■ 電源コード/プラグ

- 電源コードやプラグに亀裂がないか、またコードが発熱していたり重い物の下敷きになっていないか点検してください。これらは、感電事故や火災の原因になりますので、普段の使用時からこまめに点検してください。

### ■ 水漏れの点検

- 浄水タンクがストレージタンクに十分に差し込まれていない場合や温水および冷水排水口の締りが不十分だと水漏れを起こします。定期的に製品の位置をずらし背面や底部に水が漏れていないか点検してください。

### ■ タンクの水抜き

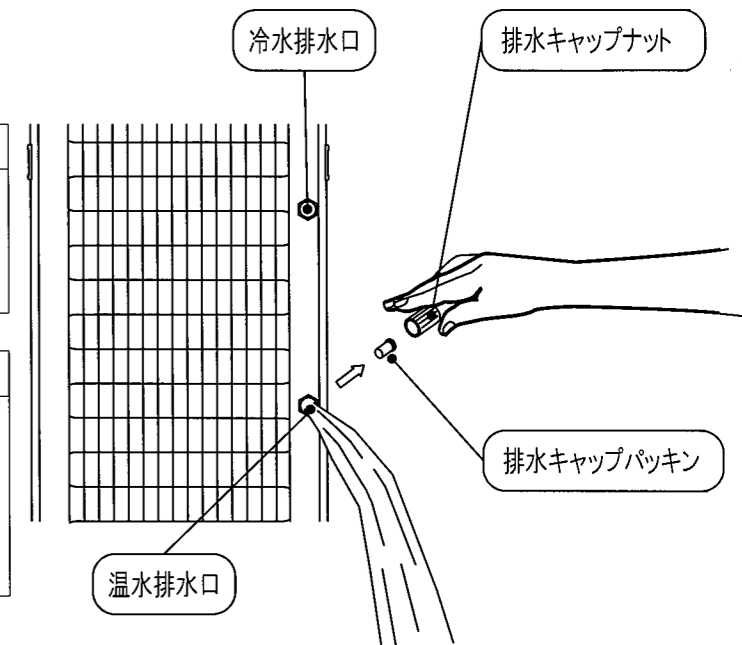
- 水抜きをする場合、背面の温水排水口および冷水排水口から排水キャップナットと排水キャップパッキングを外して、それぞれ水抜きをしてください。

#### △ 警告

**必ず守る** 温水タンクの水抜きを行う場合、電源プラグを抜いてから3時間放置(温水が冷めてから)してから行う。温水タンク内は熱湯状態ですので、やけどの原因になります。

#### △ 注意

**必ず守る** 冷水タンクの水抜きを行う場合、電源プラグを抜いてから冷水タンク内が常温に戻るまで放置してから行う。設置場所、環境により冷水タンク内が凍結し、排水が十分にできない場合がありますので、解凍後、排水してください。

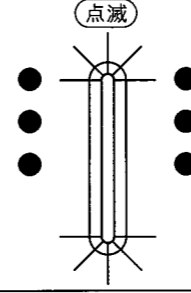
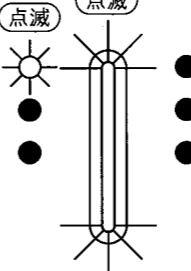
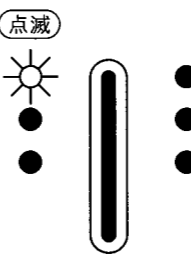
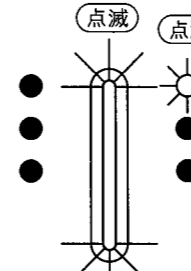
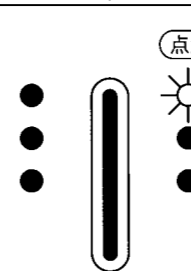
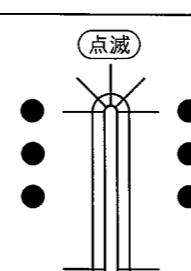
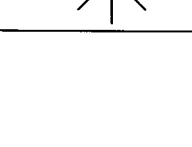
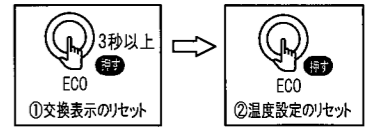


## 故障かな?と思った時は

このようなとき	お調べいただくこと	処置のしかた
水が出ない	浄水タンクが空になっていませんか?	空炊き防止も含めて、浄水タンクに水を補給してください。
	温水タンクのエアー抜きが不完全になっていませんか?	温水レバーを押し下げ、ノズルから水が出るまでレバーを押ししてください。
	カートリッジが目詰まりしていませんか?	カートリッジを交換してください。
温水が熱くない 冷水が冷たくない	電源プラグが抜けていませんか?	電源プラグを点検してください。
	停電またはブレーカーが切れていませんか?	ご自宅・オフィス等の電気の配電盤を点検してください。
	冷水の出し過ぎ又は冷却時間が短すぎませんか?	一度に大量に出さないようにするか時間を置いて使用してください。
	設置場所の温度が高くありませんか?	直射日光の当たらない風通しの良い場所に設置してください。
	背面の放熱部にホコリがたまっていますか?	背面放熱部を清掃してください。
	製品の背面が壁に近く設置されていませんか?	背面を壁より15cm以上離して、背面放熱部からの熱が逃げるように設置し直してください。
	温水の出し過ぎ又は加熱時間が短すぎませんか?	一度に大量に出さないようにするか時間を置いて使用してください。
	温水設定ランプは点灯していますか?	温水切換ボタンを押してお好みの温度のランプが点灯することを確認してください。
	冷水設定ランプは点灯していますか?	冷水切換ボタンを押してお好みの温度のランプが点灯することを確認してください。
水が漏れている	温水・冷水排水口から水が漏れていますか?	温水・冷水排水口のキャップナットをしっかり閉めてください。
	タンクに水滴がついていませんか?	涼しい場所に製品を設置してください。
	タンクから水がもれていますか?	浄水タンクを抜き、水を排水してください。 (販売会社、代理店にご連絡ください)
	浄水タンクが不完全に差し込まれていませんか?	浄水タンクをきっちり最後まで差し込んでください。
	弁パッキンにゴミが付着していませんか?	浄水タンクを洗浄し、ゴミを取り除いてください。
騒音がする	製品本体が傾いていませんか?	製品本体を水平に設置してください。
	壁や他の製品に触れていませんか?	製品本体を壁や他の製品から離してください。

## エラー表示

製品に何らかの異常が発生したときは、操作パネル部のランプに表示されます。

エラー表示	原因	対処方法
電源ランプがブルーに点滅 	温水タンクが100°Cになった。 (加熱、冷却、殺菌灯は動作を強制停止)	電源プラグをコンセントから外し、販売会社、代理店にご連絡してください。
電源ランプがブルーに点滅し、温度設定ランプの(高温)も同時に点滅する 	冷水タンクが-1°Cになった。 (加熱、冷却、殺菌灯は動作を強制停止)	電源プラグをコンセントから外し、販売会社、代理店にご連絡してください。
電源ランプがブルーに点滅し、温度設定ランプの(高温)も同時に点滅する 	温水タンクの温度検知部がショート。 (加熱、冷却、殺菌灯は動作を強制停止)	電源プラグをコンセントから外し、販売会社、代理店にご連絡してください。
温度設定ランプの(高温)が点滅する 	温水タンクの温度検知部が断線。 (加熱、冷却、殺菌灯は動作を強制停止)	電源プラグをコンセントから外し、販売会社、代理店にご連絡してください。
電源ランプがブルーに点滅し、温度設定ランプの(強冷)も同時に点滅する 	冷水タンクの温度検知部が断線。 (加熱、冷却、殺菌灯は動作を強制停止)	電源プラグをコンセントから外し、販売会社、代理店にご連絡してください。
温度設定ランプの(強冷)が点滅する 	冷水タンクの温度検知部がショート。 (加熱、冷却、殺菌灯は動作を強制停止)	電源プラグをコンセントから外し、販売会社、代理店にご連絡してください。
電源ランプがグリーンに点滅 	カートリッジを交換する時期のお知らせです。 (設置後約3ヶ月でグリーンに点滅)	カートリッジを交換してください。 表示のリセット方法につきましては、本取扱説明書のP5(2)「カートリッジ交換表示のリセット」をご参照願います。 

# 仕様

名称	ウォーターサーバー			
型式	MS-300			
定格電圧	単相100V(50/60Hz)			
定格消費電力	加熱400W			
	冷却100W			
製品寸法(高さx幅x奥行き)	1180mm x 300mm x 320mm (突起部含まず)			
重量	18kg			
浄水タンク容量	5.2L			
タンク容量	温水タンク: 1.9L			
	冷水タンク: 2.0L			
温水温度設定(3段階)	低温(80℃)/中温(85℃)/高温(90℃)			
冷水温度設定(3段階)	弱冷(10℃)/中冷(8℃)/強冷(5℃)			
冷媒	HFC-134a			
電源コード	有効長: 1.8m			
殺菌灯(冷水タンク)	4W			
ECO設定時温水温度	約75℃			
ECO設定時冷水温度	約12℃			
使用流体	水道法水質基準に適合した水			
材質の種類	浄水タンク: ポリカーボネイト・ポリプロピレン・シリコンゴム・エチレンプロピレンゴム・ステンレス			
	カートリッジ: ポリプロピレン			
ろ材の種類	活性炭、不織布、セラミック			
ろ過流量	0.2リットル/分			
浄水能力	遊離残留塩素	総ろ過流量 240L	除去率80%	JIS S 3201試験結果
	総トリハロメタン	総ろ過流量 240L	除去率80%	JIS S 3201試験結果
	CAT(農業)	総ろ過流量 240L	除去率80%	JIS S 3201試験結果
	2-MIB(カビ臭)	総ろ過流量 240L	除去率80%	JIS S 3201試験結果
	溶解性鉛	総ろ過流量 240L	除去率80%	JIS S 3201試験結果
	プロモジクロロメタン	総ろ過流量 240L	除去率80%	JIS S 3201試験結果
	ジプロモクロロメタン	総ろ過流量 240L	除去率80%	JIS S 3201試験結果
	プロモホルム	総ろ過流量 240L	除去率80%	JIS S 3201試験結果
	テトラクロロエチレン	総ろ過流量 240L	除去率80%	JIS S 3201試験結果
	トリクロロエチレン	総ろ過流量 240L	除去率80%	JIS S 3201試験結果
	1,1,1-トリクロロエタン	総ろ過流量 240L	除去率80%	JIS S 3201試験結果
	ろ材の交換時期の目安	3ヶ月(1日2.6L使用の場合)		
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水道水の水質基準に合格した水をお使いください。</li> <li>○井戸水では使用しないでください。</li> <li>○新しいカートリッジの使用開始時は、取扱説明書に記載の「設置方法」、「ご使用にあたり」を必ず行ってください。</li> <li>○ろ材の交換時期の目安は、使用水量、水質、水温などにより異なります。</li> <li>○35℃以上の温水をろ過しないでください。</li> <li>○浄水はくみ置きしないで早めにお使いください。</li> <li>○凍結のおそれのある場所には設置しないでください。</li> <li>○養魚用などには使用しないでください。</li> <li>○使用済のカートリッジは、プラスチックゴミとして廃棄してください。</li> </ul>			

## 修理とアフターサービス

電源プラグを抜いてお買い上げの販売会社、又は代理店にご連絡ください。

■修理を依頼される時は次の事項をお知らせください。

(1)お名前(会社名)及びご住所 (2)担当者様へのご連絡先 (3)不具合内容の詳細